

第1回 (4月27日)

入学式

- ・記念撮影
- ・竹歳 誠校長あいさつ
- ・来賓あいさつ
- ・新入生代表あいさつ
- ・オリエンテーション

「とっとりの未来を“つくる、美術館” (仮題)

尾崎 信一郎 (おさき しんいちろう)
鳥取県立美術館 館長

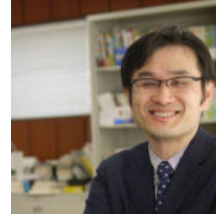


1962年鳥取市生まれ。大阪大学文学部大学院芸術学研究科博士課程卒。兵庫県立近代美術館、国立国際美術館、京都国立近代美術館、鳥取県立博物館に勤務し、2021年に同博物館館長。県立美術館整備局美術振興監を経て現職。著書に『戦後日本の抽象美術』など。企画した展覧会は「日本におけるキュビズム」ほか多数。

第3回 (6月22日)

「俺の企画術 (笑)」 (仮題)

生駒 大壱 (いこま だいいち)
㈱旺文社代表取締役会長



和歌山県立新宮高校、早稲田大学政治経済学部卒業。広告代理店で15年間企画業務。その後、株式会社ジャストシステムで事業企画・宣伝業務に従事。1999年、株式会社旺文社に転職し、デジタル事業、広告事業、出版事業の責任者を経て現職。デジタル系を中心とした新規事業・サービスの立ち上げが得意分野。

「情報社会とスポーツ 琴浦熱中の運動会をやってみませんか」 (仮題)

犬飼 博士 (いぬかい ひろし)
eスポーツ・プロデューサー

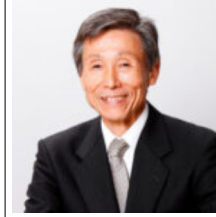


つながりと笑顔を生むツールとして、ゲームとスポーツに着目。「ワールドサイバーゲームス」「eスポーツワールドカップ」など世界大会の予選を国内で開催し、日本代表を引率。スポーツとITを融合した「eスポーツグラウンド」や「スポーツタイムマシン」等の作品発表。次世代の「遊び」を研究開発中。

第5回 (8月24日)

「カッコ好くお金を使って、地域経済を活性化しよう」 (仮題)

澤上 篤人 (さわかみ あつと)
(株)さわかみホールディングス 代表取締役



1996年さわかみ投資顧問(現さわかみ投信)を設立した後、「さわかみファンド」を設定。同ファンド1本でのみの運用で純資産は4,227億円、顧客数は11.8万人を超え、日本における長期運用のパイオニアとして熱い支持を集めている。昨今は「カッコ好いお金のつかい方」を提唱、そのモデルとなるべく財団活動も展開。

「その気にさせる魔法の言葉」 (仮題)

谷川 哲也 (たにかわ てつや)
野球界のレジェンド・トレーナー



1961年鳥取県三朝町生まれ。倉吉北高卒業後、川崎製鉄で4年間、社会人野球でプレーする。その後、アスレティックトレーナーとしてのキャリアを積み、プロ野球のヤクルトや、アマチュアの日本石油(現エネオス)、JFEの野球部トレーナー。現在は 琴浦町総合体育館のジム、町民の運動指導を行っている。

第2回 (5月18日)

「ニッポン美食立国論」 (仮題)

柏原 光太郎 (かしわばら こうたろう)
日本ガストロノミー協会 会長



1963年東京生まれ。慶應義塾大学卒業後、文藝春秋入社。「週刊文春」「文藝春秋」編集部などを経て、ニュースサイト「文春オンライン」、食の通販「文春マルシェ」を立ち上げる。2018年には美食倶楽部「日本ガストロノミー協会」を立ち上げ、会長に就任。2023年「ニッポン美食立国論」を出版。

「協働の町づくり～ライフスタイルからライフスタンスへ」 (仮題)

北村 貴 (きたむら たか)
食と地域のマーケッター



1967年十勝浦幌町生まれ。石油メーカーなどの会社勤務を経て、1997年日本で2番目となるITマーケティング会社を起業。北海道にUターンしたのち、内閣府の関係人口創出プロジェクトを皮切りに、セカンドキャリア人材の教育と地方へのインターンシップ事業をスタート。とち熱中小学校副校長。

第4回 (7月27日)

「iDeCoと、つみたてNISA」 (仮題)

井戸 美枝 (いど みえ)
CFP® 社会保険労務士



講演や執筆、テレビ、ラジオ出演などを通じ、生活に身近な経済問題をはじめ、年金・社会保障問題を専門とする。前社会保障審議会企業年金個人年金部会委員。『一般論はもういいので、私の老後のお金「答え」をください！増補改訂版』(日経BP社)『親の終活、夫婦の老活』(朝日新書)など累計刊行91万部。

「なぜ、今、コミュニティ・スクールなのか」 (仮題)

永江 多輝夫 (ながえ たきお)
元文部科学省CSマイスター



1952年南部町(旧会見町)生まれ。役場職員として18年間、社会教育を担当する。同町初代教育長、在職15年間。就任とともに「地域とともに歩む学校教育」を標榜し、全国に先駆けてコミュニティ・スクール(CS)制度を導入した新しい学校づくりに取り組む。文科省マイスターとして全国各地での普及に努める。

第6回 (9月28日)

「道徳」 (仮題)

小野 龍光 (おの りゅうこう)



何者でもありません。1974年札幌生まれ 2022年インドにて得度。

(注：得度前は、小野裕史として、投資家・連続起業家として生活。人生の大転換に注目が集まる。＝とっとり琴浦熱中小学校事務局)

修了式

- ・竹歳 誠校長あいさつ
- ・来賓あいさつ
- ・生徒代表あいさつ
- ・皆勤賞授与
- ・記念撮影